



袖ヶ浦学園開園20周年記念式典	1
「グループホーム 絆」開設	2
手をつなぐスポーツのつどい	3
各班紹介	3～5
職員コラム	6
慰労会・ハロウィン・編集後記	7

袖ヶ浦学園開園 20 周年記念式典

11月10日(日)、「オークラアカデミアパークホテル有明の間」にて、保護者の皆さまや普段お世話になっている方々を招待し、袖ヶ浦学園開園 20 周年記念式典を開催しました。

当日、利用者の皆さまは各々オシャレに着飾り、慣れないコース料理をナイフとフォークで悪戦苦闘しながら召し上がっていらっしゃいました。めったにできない体験を楽しんでいらっしゃる様子でした。

式典では、10年・15年・20年勤続の職員へ永年勤続の表彰もおこなわれました。私個人は18年4か月勤務しておりますが、20年という歳月に思いを馳せると、先輩方のご苦勞がしのばれる貴重な時間となりました。

20年という節目を迎えた袖ヶ浦学園ですが、グループホーム絆も開所し、これからも皆さまのお力添えをいただきながら、一步ずつ邁進していく所存でおります。今後とも袖ヶ浦学園を温かく見守っていただければ幸甚に存じます

寺田 成男



地域の中の絆

11月15日(金)、「グループホーム 絆」が開所いたしました。

グループホーム事業を検討し始めた当初は、なかなか土地が決まらず、決まりそうになっても、雨水の問題などが浮上し、後一步という状態が2年以上続きました。

本法人にとっては新規事業でしたので、初めてづくしで、建物の間取りに関しては参考のため、他法人のグループホームを見学させていただいたりしました。施工業者が決まり、地鎮祭をおこない、いざ工事開始となると、その工事の早いことにびっくりしました。悪天候のため多少遅れたとは聞いていますが、半年程で完成し、最近の建築技術の進歩には大変驚かされました。

完成後に台風15号、19号に襲われましたが、幸い被害はありませんでした。暴風雨の中グループホームの様子を見に行ったことを覚えています。無事に開所日を迎え、記念すべき最初の入所者は「鈴木雄二様」と「宮森良平様」の2名でした。翌日からは「濱田良幸様」がショートステイで利用を始められ、3日後には地域の一斉ゴミ清掃に参加し、3名とも意欲的に活動されました。

開所して半月が経ち、入所者もショートステイを含め4名となりましたが、利用者の皆さまはお互いを尊重しあっているようで、穏やかな日常を過ごしていच्छいます。

今後も「普通の生活」を目指して利用者様、職員共に理解し合える関係を築いていけるよう努力していく所存です。

関塚 守克

今日の味付けは
どうかな…?



みんなで地域の
一斉ゴミ清掃に
参加しました!



クラブ外出 スポーツクラブ



手をつなぐスポーツのつどい



9月26日(木)、千葉県総合スポーツセンターで開催された『手をつなぐスポーツのつどい』に参加しました。利用者様は16名、職員は松崎施設長を含めて9名の総勢25名での参加でした。

午前中に徒競走、玉入れ、パン食い競争が開催され、午後は利用者様と職員のリレーが各々開催されました。利用者様のリレーでは、惜しくも決勝進出とはなりませんでしたでしたが、練習の成果を存分に発揮し、頑張りました。職員のリレーは、10チーム中6位という結果でしたが、何とか無事に走り切りました。

昼食は、恒例のかつやのカツ丼を食べ、帰りに市原SAに寄り、おやつをたくさん食べて帰りました。

事故や怪我もなく、楽しく参加できて良かったです。来年も参加できるよう、一年間健やかに過ごすことが目標です。

和田 浩平



各班紹介 Gメン班



アイスクリーム三昧の一日



10月30日(水)、「グリコピア CHIBA」に行ってきました。千葉県野田市に2017年7月にオープンしたミュージアムです。そこでは、パピコやセブンティーンアイスなどグリコのアイスクリームの製造過程を、無料で見学できます。

建物の入口正面には、グリコマークの巨大な壁画があり、ゴールインポーズを決めて撮影をすれば、インスタ映え間違いなし、思い出に残る記念写真が撮れます。

約70分の工場見学後は、1人1本、パピコを試食でき、それは三種類の味から好きなものを選ぶのです。また、併設された「グリコキッチン」では、アイスクリームの手作り体験ができます。グリコのオリジナルバンダナを頭に巻き、材料をボールに入れて混ぜ合わせ、氷と塩を入れたボールに重ねて冷やします。しばらくするとボールの中身が少しずつ凍り始めるので、削るように混ぜ合わせれば15分～20分で完成です。ポッキーやビスコをトッピングし、オリジナルアイスを堪能しました。

帰りの市原SAでは、職員より利用者の皆さまへ、クーリッシュアイスのプレゼントがあり、今日は3回もアイスを食べることができて、大満足されたと思います。

小高 栄一



各班紹介 チャレンジ班

はじめての屋形船



10月23日(水)、隅田川で洋風屋形船に乗ってきました。

屋形船と聞くと、夜に花火などを見ながら天ぷらを食べるイメージが一般的ですが、私たちは昼間にお好み焼き、もんじゃ焼き、焼きそばが食べられるクルーザーのような洋風の屋形船に乗り、隅田川沿いの景色を見ながら食事をしました。

9、10月は、台風が次々に発生していた頃でしたが、当日は雲ひとつない20℃を超える快晴、半袖で過ごせる陽気でした。利用者の皆さまは、汗を拭き拭き鉄板で調理をし、フリードリンクを飲んでお腹いっぱいになったことと思います。心配していた、船酔いをする方もいなくてよかったです。

窓から見えるレインボーブリッジなどの景色も、利用者の皆さまにとっては新鮮にうつったことでしょう。次回の班外出で、また美味しい物を食べられるよう願っています。

斉藤 百合子



各班紹介 ステップ班



歯磨き支援



私たちステップ班は、作業棟での個別活動の他に、月に1度、歯磨き支援をおこなっています。利用者の皆さまは、鏡を見ながら歯ブラシで歯を磨きます。その後、職員が「歯石染色液」を歯に付けて歯石を確認し、それを取り除きます。日課の中でも歯磨きをおこなっていますが、汚れが取れていない箇所があることを改めて確認することができました。

引き続き、活動内で歯磨き支援をおこない、虫歯予防に努めていきたいと思います。

片山 奈緒



各班紹介 にっこり班



東京タワーへ行ってきました



10月18日(金)、利用者様13名、職員7名の総勢20名で東京タワーへ出かけてきました。

館内ではエレベーターに乗り、一番上の最上階にある展望台まで上がりました。上から見下ろす景色はとても綺麗で、大都会を一望することができました。利用者の皆さまは、遠くの景色を眺めて、怖がったり全く動じなかったりなど、様々な表情を見せていらっしゃいました。

その後は、フードコートでお好きな食事を召し上がり、帰りにお菓子やぬいぐるみ等のお土産を購入して、充実した楽しい1日を過ごしてきました。

笹生 哲司



各班紹介 ほほえみ班



あっという間に12月



師走というのに、今年はいつまでも温かい日が続いています。いったい、いつになったら冬らしくなるのでしょうか。

ほほえみ班は、野菜の収穫も終え、畑仕事はお休みに入りました。活動は、屋外から屋内に変わったので、今はビーズ通し、タオルたたみ、ペグボード、歩行運動と機能訓練に力をいれて頑張っています。それ以外は、来年に向けて畑の大事なケアである草むしりも忘れずにおこなう予定です。来年は何を育てようか今から楽しみです。

若井 春香



職員コラム

オリンピックを感じて

来年は東京でオリンピックが開催されます。心待ちにしており、大変楽しみにしています。実は、8月に若井支援員と五輪のモニュメントを見に東京まで出かけてきました。2回も！モニュメントは、日本橋と国立競技場の近くの2か所にあり、両方とも見てきました。国立競技場はまだ工事中でしたが、着々と工事が進んでおり、いよいよだなあとしみじみ感じました。

ランチは、元芸能人(立花理佐さん)のご主人が営んでいるお蕎麦屋「松永」へ。隠れ家的な場所にあり、頼んだお蕎麦は、コシがあり美味しかったです。

そして、夜のモニュメントも昼と違って魅力的でした。

オリンピックまであと6か月。どの競技でもメダルがとれるよう勢一杯応援しようと思います。

片山 奈緒



天災の恐ろしさを知る



令和が始まり、災害の少ない時代になればという願いもむなしく、9月に台風15号が千葉県を襲いました。それまで「千葉県には台風は上陸しない！」と高をくくっていましたが、想像以上の暴風雨で、家ごと飛ばされるのではないかと眠れぬ夜を過ごしました。

朝になり、いつもと様子がちがうことに気づいたときには、停電していました。「どうしよう、洗濯ができない。」と思いつつも、すぐに通電するだろうと、とりあえず出勤すると、袖ヶ浦学園も停電と断水でした。それだけではなく、1階と2階の全居室に雨が吹き込み、水浸しでした。職員総出でベッドやタンスを外に出し、水かきをしました。非常用発電機のおかげでなんとか利用者様はテレビを見ることができました。職員が忙しく駆け回っている中、事情を察してか、利用者の皆さまはとてもおとなしく過ごしていらっしやるのが印象的でした。

停電は1日で終わると思っていましたが、夜になり当分復旧しないことがわかり、あわててスーパー銭湯に行くと、まるでどこかのテーマパーク並みの行列！受付だけではなく、シャワーも行列でした。

携帯電話もつながりが悪く、夜な夜な車で携帯電話の充電と電波を探す日々……。電気と通信にどれだけ依存しているかを思い知りました。

9月14日(土)には、九州電力様の発電車が来てくださり、なんとか復旧しましたが、5日もパソコンが使えない状況は大変困りました。グループホーム開設準備や20周年記念式典準備など、仕事がたまりすぎ、10月末くらいまで引きずってしまいました。今後は、パソコンが使用できる発電機が必要だと感じました。

吉田 美紀

台風を乗り切った！！ がんばったね慰労会

9月と10月に台風が学園を直撃しました！
9月の台風では居室は浸水し、5日間の停電となり、水も出ない暑い中を、利用者の皆さまはよく耐えました。慰労として10月の終わりに昼食に豪勢な肉のお弁当を発注しました。皆さま大満足でした。 増田 麻里子



ハロウィン

10月31日(木)、ハロウィンの仮想大会も5年目になりました。被り物にも慣れてきて、皆さまお化けに変装し、お菓子に大満足でした。 増田 麻里子



【編集後記】

9月に台風と豪雨に襲われ、いつまでも暑い日々が続き、自然災害に振り回される数カ月となりました。私自身も厄がついて回っているのか、体調を崩すことが続いており、未だ全快になっていません。早いものでもう師走となりました。皆さま、年賀状は進んでおりますでしょうか？ずぼらな私は、毎年ギリギリもしくは年が明けてから書いているので、今年こそはきちんと年内に発送したいと思っています。また、年明けすぐに資格試験もあるので、勉強を頑張ります。皆さまもお体に気をつけてよい年をお迎えください。 若井 春香

【広報担当職員】 吉田（美）・若井・笹生・白井

社会福祉法人いづみ会

〒299-0205 千葉県袖ケ浦市上泉 1767-21 URL : <http://izumi-kai.com>

袖ケ浦学園 ☎0438-75-4585 ✉izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴（ハル） ☎0438-97-5118 ✉haru-soudan@kind.ocn.ne.jp

グループホーム 絆（キズナ） 〒299-0236 千葉県袖ケ浦市横田字北上堰 124-1

☎0438-97-7815 ✉kizuna7815@orion.ocn.ne.jp